

西日本ブロックフライボール競技大会

2025 年 12 月 14 日(日)雨天決行

開門時間 6:00、受付開始 7:00～8:00 競技開始 12:00～(進行状況により時間が前後することがあります)

審査員長 前野 義則

※審査、出場順は、出陳目録掲載番号順を原則とします。また、発情犬は、各クラスの最後に競技していただきますので、受付時に申告してください。

<出陳料金> 千一△競技

1チーム 10,000 円

ダブルス競技 1チーム 8,000円

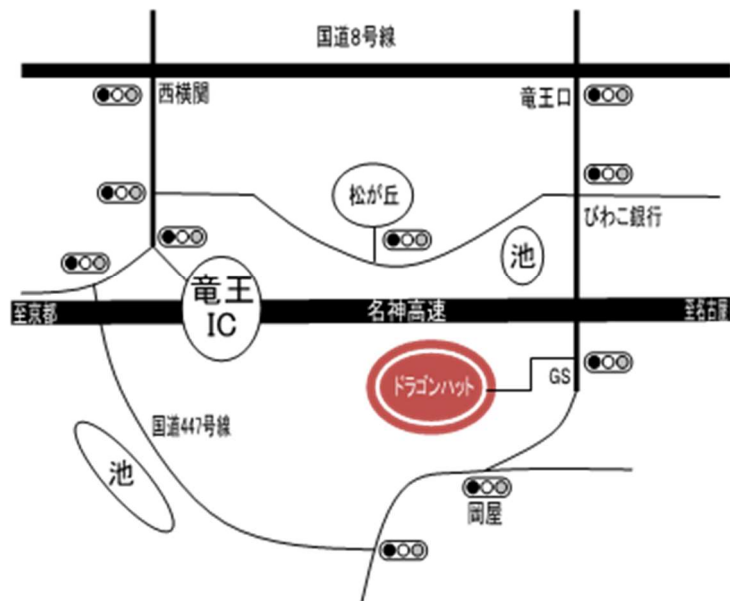
個人競技1頭 6,000円

申込開始日:2025 年 11 月 7 日(金)

申込締切日:2025 年 11 月 21 日(金)郵送必着 ※現金書留に限る

※当日及びファックスでの申し込みは受け付けません。※当日及びファックスでの申し込みは致しません。

会場:滋賀県竜王町ドラゴンハット



申込先

〒692-0311 京都府南丹市日吉町胡麻ミロク9

清水ドッグスクール(TEL: 0771-74-3011)

●担当 近畿ブロック主催 ●後援 ●一般社団法人ジャパンケネルクラブ ●西日本ブロック協議会

1. 出陳規定

- ①チーム競技及びダブルス競技の代表者は、本会のクラブ会員とします。
- ②ハンドラーは、本会のクラブ会員並びに所有者の家族とします。
- ③出陳犬は、本会登録犬（アペンディクス登録犬を含む）及び本会の非公認犬種・本会の非公認団体登録犬・交雑犬とします。
- ④チーム競技、ダブルス競技及び個人競技の出陳犬は、クラブ会員所有の生後 12 カ月 1 日以上とします。
- ⑤出陳犬は、本会登録犬（アペンディクス登録犬を含む）及び本会の非公認犬種・本会の非公認団体登録犬・交雑犬とします。
ただし、アペンディクス登録犬、本会の非公認犬種、本会の非公認団体登録犬、交雑犬はフライボールチャンピオン資格犬にはなりませんので、フライボールチャンピオン（FB.CH.）ポイントカードは付与されません。
- ⑦伝染病・皮膚病など健康上の危惧がある犬、跛行の犬、咬癖のある犬は出陳することはできません。
- ⑧発情した犬は、個人競技及びアトラクションに限って出陳することができますが、当該カテゴリーの最後に競技することとします。
- ⑨出陳犬の首輪は競技中に危険が及ばないことを原則とし、緩んだ状態が維持できる平首輪（フラット・カラー）または胴輪（ハーネス）とします。
- ⑩会場内における事故の責任は、一切所有者といたします。（駐車場での事故及びトラブル。出陳犬等の怪我。）

2. 競技用具

原則として、全て本会指定の用具とします。

- ①ボックスに関しましては、本会でも用意いたします。

ボールの飛行曲線が、ボックス上部のソフトカバーに触れることのないように調整してください。

- ②ボールは原則として、空気の抜けていない正規のテニスボールとします。ただし、本犬のサイズを考慮し、危険性のない弾むボールで審査員長が認めた場合は使用することができます。
- ③ハードルの高さ（上部カバーの厚みは含まない）は、スモール20cm、ミディアム30cm、ラージ40cmとします。
- ④チーム競技及びダブルス競技において、ハードルの高さは当該チームの中で最も体高の低い犬のカテゴリーの高さとします。

3. 競技種目

チーム競技、ダブルス競技、個人競技を行います。

<チーム>

1チームは4名のハンドラーと4頭の犬とし、補欠の犬を1頭以上、補欠のハンドラーを1名以上用意することができます。

<ダブルス>

1チームは2名のハンドラーと2頭の犬とし、補欠の犬を1頭以上、補欠のハンドラーを1名以上用意することができます。

<個人>

- ①1名のハンドラーと1頭の犬とします。
- ②出陳犬の体高により次の3つのカテゴリーに分割します。（1）スモール（体高35cm未満の犬）
（2）ミディアム（体高35cm以上43cm未満の犬）（3）ラージ（体高43cm以上の犬）

4. 競技

競技は2レーンで2チーム（2頭）が行います。

<チーム／ダブルス>

- ①2チーム以上の出陳申込みがあった場合に行われます。
- ②参加チーム数が3チーム以下の場合は、リーグ戦（総当り）とし、4チーム以上の場合は、トーナメント戦（勝ち上がり）とします。
- ③組み合わせ及び使用するレーンは抽選とします。
- ④1ヒートごとのレーンチェンジは行いません。

実施要領

- ⑤トーナメント戦において、3席及び4席は、決定戦によって決定します。5席は当該席次が対象となるヒートのタイムによって決定します。
- ⑥ヒートを3回行い、2回勝ったチームが当該競技の勝利チームとなります。

⑦リーグ戦で勝敗が同率の場合は、ヒート勝率によって決定します。ヒート勝率も同率の場合は、ヒートのベストタイムによって決定します。

<個人>

①8頭以上の出陳申込みがあった場合に行われます。②ヒートで使用するレーンは予め本部にて決定します。

③1ヒートごとのレーンチェンジは行いません。④全てヒートを3回連続行い、その内最も速いタイムを当該犬のベストタイムとします。⑤スモール・ミディアム・ラージの各カテゴリー毎にベストタイムによって席次を決定します。

⑥同タイムの場合は、犬の年齢が若い方を上位とします。

5. ヒート

<チーム／ダブルス>

①ヒートのスタートは、メインジャッジの合図で開始します。

②スタートの合図の前に犬の身体の一部がスタート・フィニッシュライン（2本のスタートフィニッシュポールを結ぶ架空の線）を越えた場合は、再度スタートとなります。

ただし、二度続いた場合は、当該犬はフライングとなります。

③犬は静止した体勢、またはランニングの体勢からスタートすることができます。

④犬は4つのハードルを跳び越え、ボックスのペダルを踏み、ボールを咥えたまま4つのハードルを跳び越え、戻ってくることとします。

⑤走行中の犬の身体の一部がスタート・フィニッシュラインを越えた時、次の犬がスタートすることができます。

万一、これに違反した場合、当該犬はフライングとなります。

⑥走行中の犬が、ハードルを転倒させた場合は、そのハードルが立っていると仮定して跳び越えていれば失敗とはなりません。ただし、ヘルパーは走行の妨害又は誘導とならない限り、ハードルを立て直すことができます。

⑦チーム競技においては4頭目の犬（又は、再度走らなければならなかった犬）、ダブルス競技においては2頭目の犬（又は、再度走らなければならなかった犬）の身体の一部がスタート・フィニッシュラインを先に通過したチームが、そのヒートの勝者となります。

⑧ヒートの終了は、チーム競技においては両チームの4頭目の犬（又は、再度走らなければならなかった犬）、ダブルス競技においては両チームの2頭目の犬（又は、再度走らなければならなかった犬）がフィニッシュした時とします。

<個人>

①ヒートのスタートは、メインジャッジの合図で開始します。

②スタートの合図の前に犬の身体の一部がスタート・フィニッシュラインを越えた場合は、再度スタートとなります。ただし、二度続いた場合は当該ヒートは無効と判断されます。

③犬は静止した体勢、又はランニングの体勢からスタートすることができます。

④犬は4つのハードルを跳び越え、ボックスのペダルを踏み、ボールを咥えたまま4つのハードルを跳び越え、戻ってくることとします。

⑤走行中の犬が、ハードルを転倒させた場合は、そのハードルが立っていると仮定して跳び越えていれば失敗とはなりません。ただし、ヘルパーは走行の妨害又は誘導とならない限り、ハードルを立て直すことができます。

⑥犬の身体の一部が、スタート・フィニッシュラインを通過した場合にゴールとします。

⑦妨害により、当該ヒートのタイムが計測できなかった場合は、再度当該ヒート及び残りのヒートをダミー犬と行うこととします。

6. 違反

チーム競技及びダブルス競技において、出陳犬が次の何れかに該当した場合、当該犬はチームの最後尾で再度走らなければなりません。

①出陳犬がフライングと判断された場合。②出陳犬がいくつかのハードルを跳び越えなかった場合。

③出陳犬がボックスのペダルを踏まなかった場合。④出陳犬がボールを咥えずにフィニッシュラインを通過した場合。

⑤ハンドラーの足がスタート・フィニッシュラインを越えた場合。ただし、ハードルを立て直す場合又はボールを拾う場合を除きます。⑥ハンドラー又はボックスローダーによるアシストがなされた場合。

個人競技において、出陳犬が次の何れかに該当した場合、そのヒートは無効となります。

①出陳犬がフライングと判断された場合。②出陳犬がいくつかのハードルを跳び越えなかった場合。

- ③出陳犬がボックスのペダルを踏まなかった場合。④出陳犬がボールを咥えずにフィニッシュラインを通過した場合。
⑤ハンドラーの足がスタート・フィニッシュラインを越えた場合。ただし、ハードルを立て直す場合又はボールを拾う場合を除きます。
⑥ハンドラー又はボックスローダーによるアシストがなされた場合。

7. ヒートの中止

競技中、メンバー又は出陳犬が次の何れかに該当した場合、当該チーム又は当該犬のヒートは中止となります。

- ①出陳犬が競技に意欲を見せない場合。②出陳犬がレーンに排泄した場合。③出陳犬が逸走した場合。
④出陳犬又はチームのメンバーが、一方の出陳犬又はチームを妨害した場合。ただし、出陳犬がこぼれたボールを追うことは妨害とみなされません。⑤音の鳴るモチベーターを使った場合。⑥メインジャッジが中止と判断した場合。

8. 失 格

次の何れかに該当した場合、当該チーム又は当該犬は失格となります。①出陳犬又はチームのメンバーによる妨害が重なった場合。②リング内でおやつを使用した場合。③メインジャッジが失格と判断した場合。

9. 規 制

ハンドラーは次の行為を行ってはなりません。

- ①審査員に対する暴力行為及び暴言。②出陳犬に対する暴力行為。③審査中の関係者に対する抗議行為。

10. 成 績

<特別表彰>

次の出陳犬に理事長賞を授与します。①チーム競技の1席。②個人競技の各カテゴリー1席犬の内から1頭。

<チーム／ダブルス> 1席～5席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

<個 人>

スモール・ミディアム・ラージの各カテゴリーの1席～10 席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

11. ボックスローダー・ヘルパー

<ボックスローダー>

- ①チーム競技・ダブルス競技並びに個人競技ともボックスローダーは、原則として当該チーム及び当該出陳者が用意します。
②ボックスローダーは、ボックスの後ろに位置し、ボックス後部板の末端に両足を乗せている、もしくは触れている状態で直立しボックスにボールをセットする時及び転がったボールを回収する時を除き、手を後ろに組んでいなければなりません。
③ボックスローダーは、声援により犬を勇気づけることができます。
④ボックスローダーは、審査員によりそのヒートが終了したことが宣言されるまで、所定の位置を離れてはいけません。

<ヘルパー>

各競技においては、ボールの回収及び倒れたハードルの設置を行うヘルパーを用意することができます。

12. フライボールチャンピオン (FB, CH) 登録制度

(1) チーム競技で1席となったチーム4頭及びダブルス競技で1席となったチーム2頭(ただし、決勝競技において2ヒート勝利することが条件となります。)にFB, CHポイント7Pが付与されます。

また、個人競技のスモール・ミディアム・ラージ各カテゴリーのベストタイムの犬及びベストタイムに2.0秒加えたタイム以内で完走した犬にFB, CHポイント5Pが交付されます。

(2) FB, CHポイントは、一競技会において1競技分のみ有効となります。

(3) フライボールチャンピオン (FB, CH) 資格の取得と登録

①FB, CH, Pを20ポイント以上取得した犬に与えられます。

②FB, CH取得に際しては、CDⅡ以上 (GD, IGP, OB, BHを含む) の訓練試験資格の登録をしなければなりません。加えて、DNA登録も必要となります。

(4) アペンディクス登録犬・本会の非公認犬種・本会の非公認団体登録犬・交雑犬にはFB, CHは付与されません。交付されたFB, CHは無効となります。

西日本ブロックフライボール競技大会

実施要領を確認のうえ、出陳料を添えて申し込みいたします。

申込競技		ふりがな				
申込競技に○をしてください。		チーム/ダブルス名				
チーム		フリガナ		会員番号	— —	会員期限
ダブルス		代表者氏名				/
チームは 4頭 ダブルスは2頭 ご記入ください。		(〒 — Tel — — 携帯 — — — — — 住所				

指導手及び出陳犬	出陳者名		会員期限	出陳者名		会員期限
	出陳者会員番号	— —	/	出陳者会員番号	— —	/
	指導手名		会員期限	指導手名		会員期限
	指導手会員番号	— —	/	指導手会員番号	— —	/
	犬種		性別	犬種		性別
	登録番号		オス	登録番号		オス
	生年月日	年 月 日	メス	生年月日	年 月 日	メス
	フリガナ			フリガナ		
	犬名(英字)			犬名(英字)		
	出陳者名		会員期限	出陳者名		会員期限
	出陳者会員番号	— —	/	出陳者会員番号	— —	/
	指導手名		会員期限	指導手名		会員期限
	指導手会員番号	— —	/	指導手会員番号	— —	/
	犬種		性別	犬種		性別
	登録番号	/	オス	登録番号	/	オス
	生年月日	年 月 日	メス	生年月日	年 月 日	メス
	フリガナ			フリガナ		
	犬名(英字)			犬名(英字)		

補欠犬	出陳者名		会員期限	出陳者名		会員期限
	出陳者会員番号	— —	/	出陳者会員番号	— —	/
	指導手名		会員期限	指導手名		会員期限
	指導手会員番号	— —	/	指導手会員番号	— —	/
	犬種		性別	犬種		性別
	登録番号	/	オス	登録番号	/	オス
	生年月日	年 月 日	メス	生年月日	年 月 日	メス
	フリガナ			フリガナ		
犬名(英字)			犬名(英字)			

有ロボ グ リス の	有 ・ 無 (どちらかに○をして下さい。)	※氏名
	※有に○をした場合には、右記に氏名・会員番号をご記入下さい。	会員番号 — —
	※無に○をした場合には、本部でボックスローダーを準備いたします。	

- 代表者は、出順に関しての照会先、受付票送付先、案内等の発送先とし、申込責任者となります。
- 申込締切後、又は当日の申込は受け付けません。
- FAXでの申込は受け付けません。
- 申込は、競技会事務局まで、ご送付下さい。
- 本会の登録番号が無い犬は、出陳できません。
- 本競技大会は、クラブ会員所有の生後12ヵ月1日以上の本会登録犬が出陳できます。

受領印

西日本ブロックフライボール競技大会

申込書(個人用)

チーム/ダブルス同時有無

有 ・ 無

出陳犬	サイズ	スモール (体高35cm未満) ミディアム (体高35cm以上43cm未満) ラージ (体高43cm以上)					
	犬種 (正式名称)		毛種		性別	オス ・ メス	
	フリガナ						
	犬名(英字)						
	登録番号	/		生年月日	年 月 日		
	両親犬名	父犬名(英字) 母犬名(英字)					
出陳者	フリガナ		クラブ 会員番号	— —		会費期間	/
	氏名		同時申請	入会金・会費継続・名義変更 ※いずれかに○を付け、申請目をご記入ください。		申請日	月 日
	住所	(〒 —) Tel — — / 携帯 — —					
指導者	フリガナ		クラブ 会員番号	— —		会費期間	/
	氏名		同時申請	入会金・会費継続・名義変更 ※いずれかに○を付け、申請目をご記入ください。		申請日	月 日
	住所	(〒 —) Tel — — / 携帯 — —					
ボックスローダーの有無	有 ・ 無 (どちらかに○をして下さい) ※有に○をした場合は、右記に氏名・会員番号を記入ください。 ※氏名 無に○をした場合は、本部でボックスローダーをじゅびいたします。 会員番号 — —						
申込責任者記入欄(出陳者と同じ場合は、記入不要です。)							
氏名 住所 会員番号 — — Tel — —							
出陳に關しての照会先、受付票送付先、案内等の取りまとめ責任者となります。 出陳の詳細に關しましては、申込み責任者にお問ひ合わせください。							
○申込締切後、又当日申込受付はいたしません。 ○FAXでの受付はいたしません。 ○本会の登録番号が無い犬は、出陳できません。 ○本競技大会は、クラブ会員所有の生後12ヶ月1日以上の本会登録犬が出陳できます。							經理印

会場整備費について

会場整備費として、出陳お申し込み1日1頭につき 1,000 円を申し受けます。

恐れ入りますが、出陳料を送金される際に加算してお申し込みください。

競技日	頭数	料金
2025 年 12 月 13 日(土) 京 都 ア ジ リ テ ィ ー ク ラ ブ	数	円
2025 年 12 月 14 日(日) FCI 西 日 本 イ ン タ ー ナ シ ョ ナ ル 西 日 本 ブ ロ ッ ク フ ラ イ ボ ー ル	数	円
合計	数	円
申込責任者 住 所 〒 — 氏 名 連絡先 Tel		

※同日に同一犬による重複出陳や同日に同一犬による出陳及び公開訓練試験受験の場合、会場整備費は 1 頭とみなします。

※ご出陳される競技日に頭数と料金をご記入してください。

本送金表は、出陳申込書とあわせて 11 月 28 日(金)までにお送りください。

<会場整備費について>

①1 日 1 頭につき会場整備費は、1,000 円となります。

②第 18 部～第 20 部(オビディエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲ)に関しては、出陳料 10,000 円・受験料 5,400 円・会場整備費 1,000 円の計 16,400 円となります。ただし、出陳するクラスの試験に合格登録済みの場合は、出陳料 10,000 円・会場整備 1,000 円の計 11,000 円となります。

③同日に 1 頭の犬が重複出陳している場合、会場整備費は、1,000 円となります。したがって、出陳料 2 クラス 20,000 円・会場整備費 1,000 円の計 21,000 円となります。

④両日に渡り 1 頭の犬が重複出陳している場合、会場整備費は、1 日につき 1,000 円(計 2,000 円)となります。(京都アジリティークラブ・FCI西日本インターナショナル訓練・アジリティー・西日本ブロックフライボール)したがって、出陳料 2 クラス 20,000 円・会場整備費 2,000 円の計 22,000 円となります。

⑤フライボール競技・チーム競技において、会場整備費は 1 チーム 4 頭として 4,000 円となります。したがって、出陳料 10,000 円・会場整備費 4,000 円(@1,000 円×4 頭)の計 14,000 円となります。

⑥フライボール競技・ダブルス競技において、会場整備費は 1 チーム 2 頭として 2,000 円となります。したがって、出陳料 7,000 円・会場整備費 2,000 円(@1,000 円×2 頭)の計 9,000 円となります。

⑦フライボール競技・ビギナーダブルス競技において、会場整備費は 1 チーム 2 頭として 2,000 円となります。したがって、出陳料 4,000 円・会場整備費 2,000 円(@1,000 円×2 頭)の計 6,000 円となります。⑧公開訓練試験(BH 含む)受験の場合は 1 日 1 頭につき、受験料 5,400 円・会場整備費 1,000 円の計 6,400 円となります。